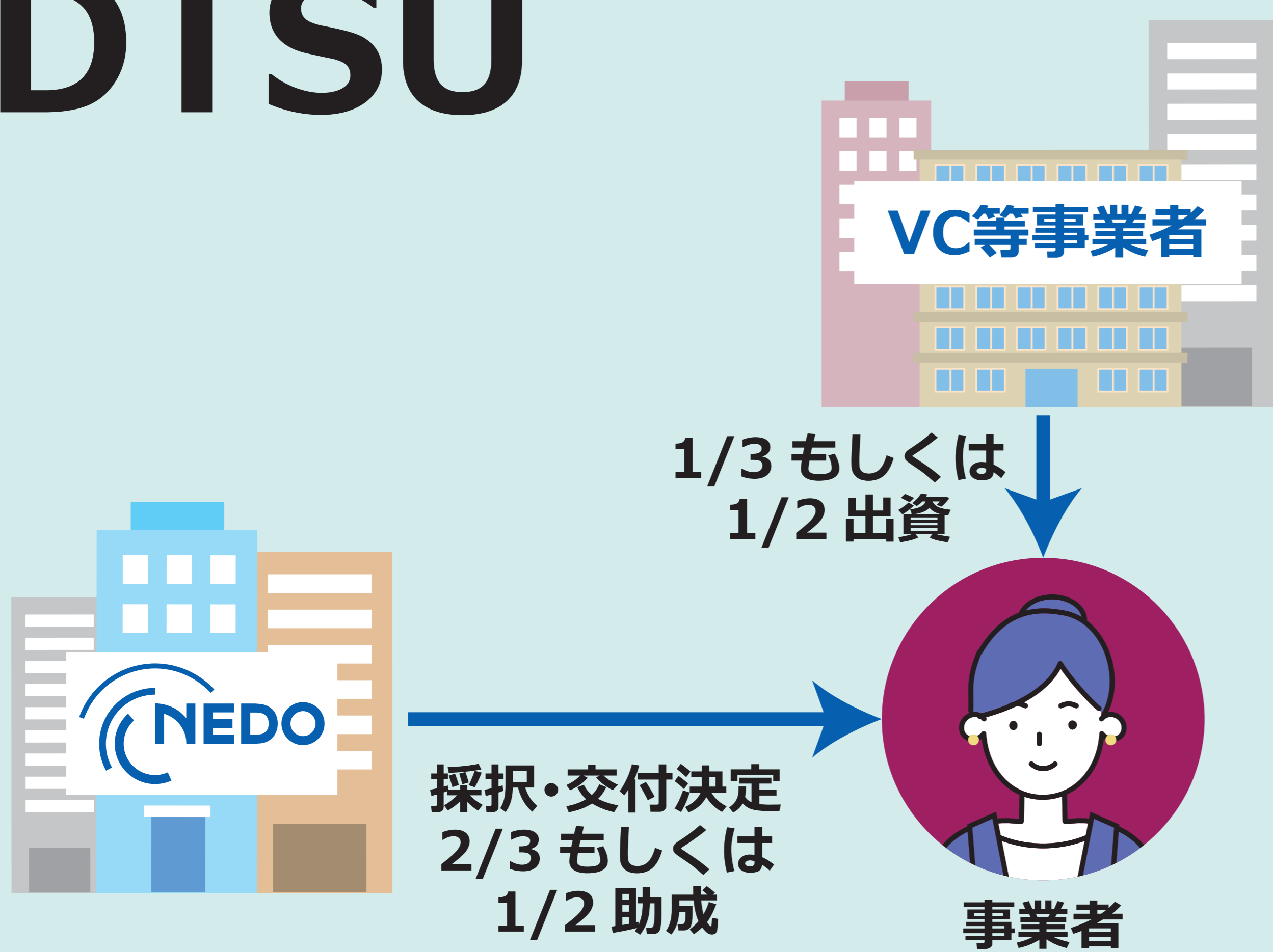


# ディープテック・スタートアップ支援事業 (DTSU)

技術の確立までの研究開発に長期かつ大規模な資金を要し技術の事業化までに長期間を要するディープテック・スタートアップの実用化研究開発フェーズ、量産化実証フェーズを支援

## DTSU



技術の確立までの研究開発に長期かつ大規模な資金を要し、技術の事業化までに長期間を要する、ディープテック・スタートアップの実用化研究開発フェーズ、量産化実証フェーズを支援

公募は、2023年度 - 2027年度の5年間実施予定。通年公募とし、年4回程度審査を実施予定

	STSフェーズ	PCAフェーズ	DMPフェーズ
フェーズ	実用化研究開発 (前期)	実用化研究開発 (後期)	量産化試作実証
支援対象	要素技術の研究開発や試作品の開発等に加え、事業化に向けた技術開発の方向性を定めるための事業化可能性調査の実施等	試作品の開発や初期の生産技術開発等に加え、主要市場獲得に向けた事業化可能性調査の実施等	量産技術の確立・実証に係る研究開発やそのために必要な生産設備・検査設備等の設計・製作・購入・導入・運用等を通じ、商用化に至るために必要な量産化実証の実施
助成率	2/3以下	2/3以下	2/3以下もしくは1/2以下
助成額	3億円もしくは5億円	5億円もしくは10億円	25億円
事業期間	1.5~2年程度 (ただし同一フェーズ内で最長4年)		

- ・ いずれのフェーズからも申請可能。ただし、1提案者につき最も自社に適合するフェーズ1つにのみ応募可能。
- ・ 1事業期間は次の資金調達までの期間 (1.5-2年程度が目安)。SGを経ることで、各フェーズ毎に最長4年目安。
- ・ SGを経ることで次のフェーズも連続的に支援可能。トータルで最大6年、最大30億円 (助成金額上限)。

